

筑波大学 OB・OG メンターによる実践的知のアカデミック講座

「地域格差・男女格差を超えてグローバル共生社会へ」

～つくばで働く・女性の活躍・グローバル化への再埋め込み～

講師：富田和明 (Tomita, Kazuaki 社会工学類 OB メンター)
草刈 緑 (Kusakari, Midori 比較文化学類 OG メンター)

2014年10月21日(火曜日) 18:15分～19:40分 筑波大学1C310教室

富田和明氏 (レクサス つくば、セールズコンサルタント)

「日本車のグローバル展開力と顧客への地域密着型サービス」

内容：日本車は海外でもなぜ人気が高いのか。

- ・日本車のアジア、欧州などの展開力と国内の販売力。
- ・顧客へ地域密着型の手厚いサービスを提供することは。
- ・グローバルとローカルの両方の視野をもつことの大切さ。
- ・企業人・大学・地域社会の連携が新たなグローバル展開へ



草刈 緑氏 (東京フード株式会社、経営企画室)

「『つくばで働く』という選択・女性のワークスタイル」

内容：「つくばで就職」を選んだ理由

- ・T-ACTでの「企画」が自分の原点にある
- ・「ないものは自分達で創る」
- ・「企業と大学をつなぐ」、
- ・社会人になってからこそ、



中小企業で働く醍醐味
「企業と地域社会をつなぐ」
つくばライフはおもしろい

主催 筑波大学メンター会 (Association of Mentors of the University of Tsukuba)
人文社会系社会連携室

「グローバル共存・共生」のResearchグループ・Researchユニット

★★★ 地域社会へ一般公開、どなたでもご自由に参加してください。★★★

コーディネーター 人文社会系 教授、黄順姫 whang.soonhee.kb@u.tsukuba.ac.jp